

サイエンス・レクチャー

# 宇宙船地球号をさんぽ

生命維持装置としての水と物質の循環のようす

とき：平成17年**1月15日**(土)

午後7時30分～8時30分

ところ：情報ネットワークセンター・

生命の海科学館 3階

講師：名古屋大学

地球水循環研究センター

才野 敏郎 教授

参加費：無料

定員：50人(申し込み順)

申込先：12月15日(水)から、

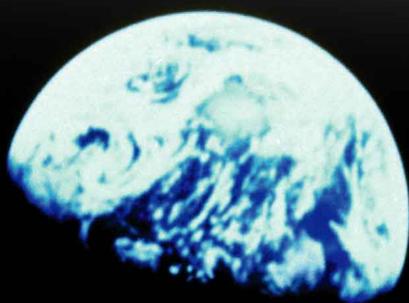
電話、FAX、Eメールで

蒲郡情報ネットワークセンター・

生命の海科学館 66 1717

FAX 66 1817 Eメール

info@nc.gamagori.aichi.jp



## 海

は、宇宙船地球号の大切な

生命維持装置のひとつです。

身近ではあるけれどあまり知られていない

生命維持装置としての海のしくみを

紹介します。

月から見た地球